

最初の貸出者になりませんか!?

館外貸出での利用が、なぜか 1 回もない本をピックアップして展示しました。
まだ誰も借りていない本を、ぜひ ご自宅でじっくり読んでみてください。

『いのちとは何か：幸福・ゲノム・病』

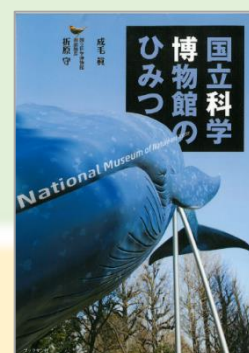
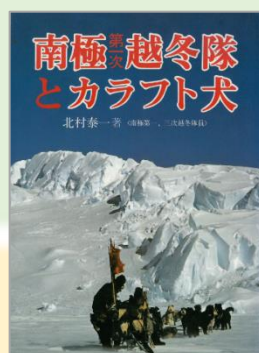
本庶佑著 岩波書店

ノーベル賞を受賞した本庶佑氏が生命科学の見地から「生きている」とはどういうことなのかを究明し、巻末では生命科学と物理学との違いを物理学者との対談で解き明かします。

『なんじゃもんじゃ：植物学名の話』

上村登著 北隆館

学名を訳してみると既知の植物もイメージがガラリと変わりますね。著者のユーモアとラテン語の妙が織りなす文章がなんとも魅力的で、植物学名の世界に楽しく浸れます。



『工場見学! 家にあるもの：身近なものができるまで』 中村智彦監修 PHP 研究所

例えば、ねじはどうやってできるのか? など、ものづくりの現場は知らない技術がいっぱいです。ねじのほか紙箱、めがねのレンズ、なべ、そしてチーズの工場を写真と解説で巡ります。

『南極第一次越冬隊とカラフト犬』 北村泰一著 教育社

昭和32年、前人未踏のプリンス・ハラルド海岸の一角に、日本の南極観測基地の建設は始まりました。当時最も若い隊員でありソリ犬係を担った著者が、過酷な雪と氷の世界でカラフト犬たちがいかに生き働いたのか、南極越冬を振り返ります。

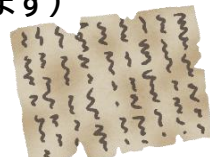
『国立科学博物館のひみつ』

成毛眞、折原守著 ブックマン社

「表紙が地味」「テーマがマニアック」「文字が多くて難しそう」...
手に取られにくい本のイメージから全~部外れているのに、なぜ今まで一度も貸出されていないのか不思議です。どこから読んでも面白いから、借りて損なし!本を手、カハクに行きたくなること、うけあいです。



JAMSTEC横浜研究所図書館特別展示 図書リスト(この他多数展示しています)



下記資料は2020年1月15日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示する予定です。

書名	著者名	出版社名
世界を変えた発明と特許	石井正	筑摩書房
いのちとは何か：幸福・ゲノム・病 ※表の紙面で紹介している本です	本庶佑	岩波書店
ヒートアイランドの虫たち	藤原幸一写真・文	あかね書房
いただきますの水族館：北の大地の水族館で学ぶ「いのち」のつながり	中村元, 山内創	瀬戸内人
なんじゃもんじゃ：植物学名の話 ※表の紙面で紹介している本です	上村登	北隆館
ココロにのこる科学のおはなし	丸山茂徳著/大石容子絵	数研出版
ペンギンもクジラも秒速2メートルで泳ぐ ：ハイク海洋動物学への招待	佐藤克文	光文社
南極第一次越冬隊とカラフト犬 ※表の紙面で紹介している本です	北村泰一	教育社
化石の記憶：古生物学の歴史をさかのぼる	矢島道子	東京大学出版会
工場見学!家にあるもの：身近なものができるまで ※表の紙面で紹介している本です	中村智彦監修	PHP研究所
河北新報特別縮刷版 ：3.11東日本大震災1カ月の記録	河北新報社編	竹書房
国立科学博物館のひみつ ※表の紙面で紹介している本です	成毛眞, 折原守	ブックマン社
船長になるには	今井常夫, 大森洋子	ペリカン社
中谷宇吉郎：雪を作る話	中谷宇吉郎	平凡社
もし又にも風船をつないだら…? ：好奇心大満足!!科学が答える75の疑問	マーシャル・ブレインとハウ・スタッフ・ワークス著/伊藤伸子訳	化学同人
友だちロボットがやってくる：みんなのまわりにロボットがいる未来	羅志偉	くもん出版
ムツゴロウはなぜだいじか	山田辰美指導	学習研究社
相模湾の深海生物：貝類・甲殻類	池田等, 倉持卓司	葉山しおさい博物館
宇宙を解く壮大な10の実験	アニル・アナンサスワミー著；松浦俊輔訳	河出書房新社
痛快!コンピュータ学	坂村健	集英社

読書マラソン2019
開催中!

JAMSTEC横浜研究所図書館では「読書マラソン」イベントを実施しています。
下記開催期間中に本を借りて、返却時に一言感想文をカウンターで提出すれば素敵な景品をもらえます。どなたでも何度でもできるので、奮ってご参加ください!

開催期間：2019年10月21日(月)～2020年1月10日(金)



お問い合わせ：海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第1課 横浜図書館 045-778-5476
library@jamstec.go.jp
開館日・開館時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00
休館日：土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始、その他機構の指定した日